

あさっぴーVer.2(腕可動タイプ)

ペーパークラフトの基本

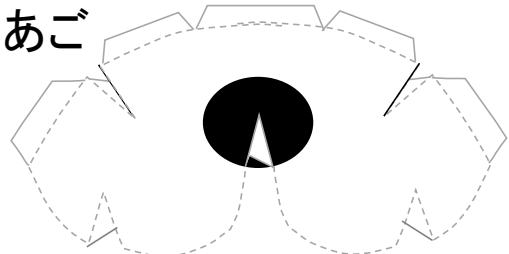
- ・切り取る前に、まず折り線部分を先の細いもの(インク切れのボールペンなど)でなぞる。
- ・切り抜き部分をまず切りぬいてから部品を切り取る。
- ・のりは木工用ボンドが最適。つまようじを使うとのりが付けやすい。
- ・用紙は両面印刷できる厚口用紙、厚さ0.17mm、150g/m²くらいがお勧め。
- ・プリンタ設定は実サイズに(用紙に合わせて拡大にするとずれる可能性あり)



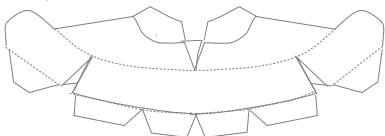
組立て順

- ①あたまのパーツに耳をつける
- ②あたまの組立て
- ③上あご、下あごをはる

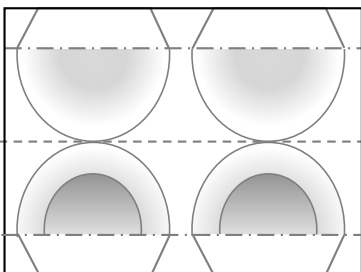
上あご



下あご



みみ



ここはのり付け
しないでおく

ここで折って
のり付け

ここはのり付け
しないでおく



- 切りこみ
- - - 山折り
- · · 谷折り

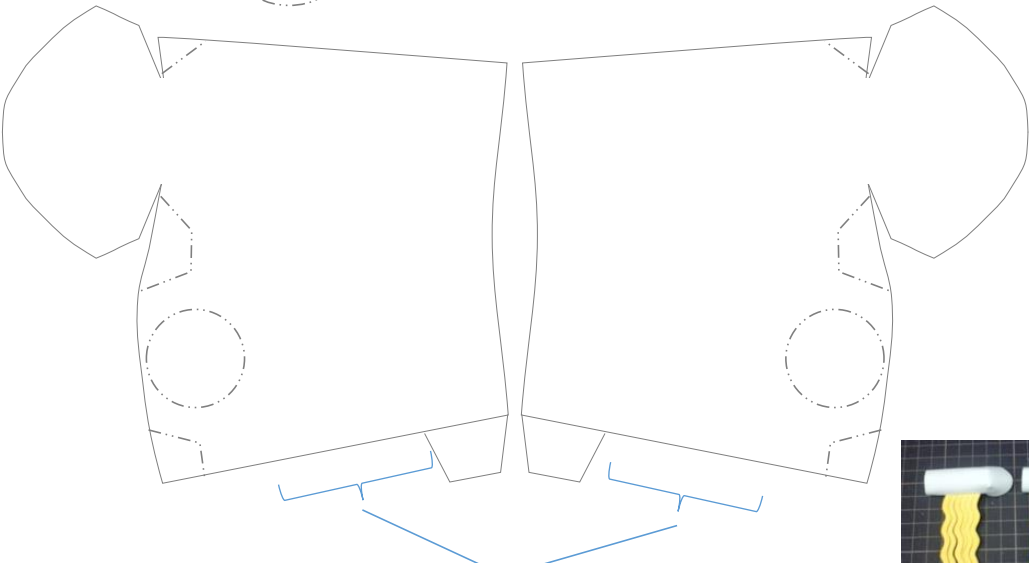
水色は耳をとめるための切り抜き。
上あご、下あごを組み立てて、
顔のピンクの丸の上にはる。

は、のり付け位置のためです
頭部分に折り線は必要ありません

二つ折りにして張り合わせてから切り取る

うで

○ は、のり付け位置のめやすです



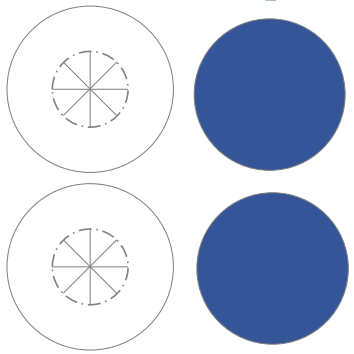
ラーメンフリンジを貼る位置



組立て順

- ④ 胴体は腕の穴を切り抜き、腕可動部品ではさむようにのり付け。
のりは胴体につかないように注意。
- ⑤ 胴体を丸めて貼る。頭に胴を差し込んで裏からのり付けする。
多少ずれても後でマフラーをはるので大丈夫。
- ⑥ ラーメンのフリンジ(p4)を作る
- ⑦ 腕をフリンジを挟んで丸め組立て

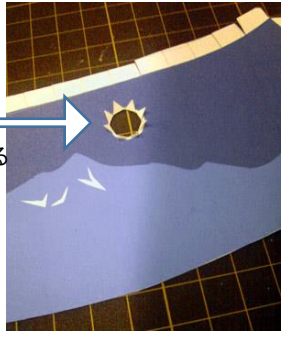
腕可動部品



上に貼る



折り曲げた所にだけのを付ける



うまく回るか動かしてみる

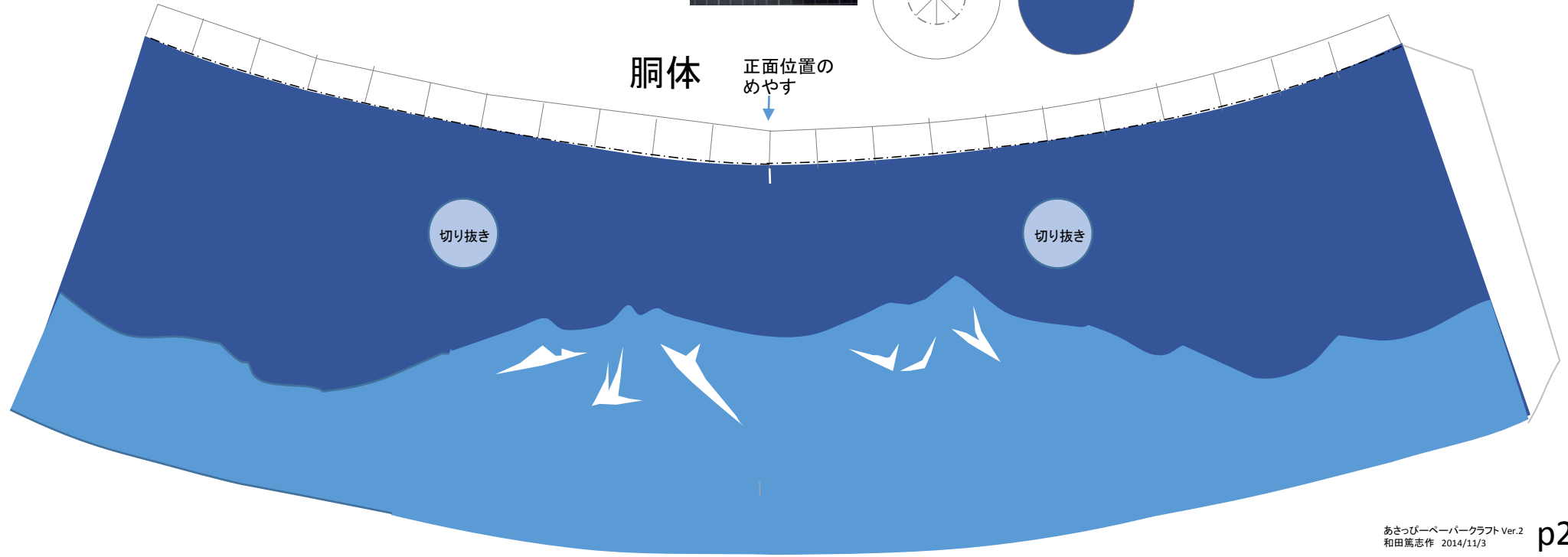


胴体

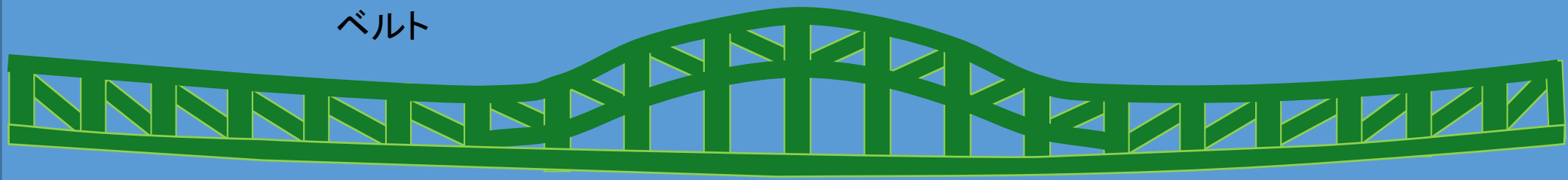
正面位置のめやす

切り抜き

切り抜き



ベルト



マフラー

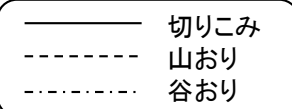
二つ折りにしてのり付けしてから切り取る



マフラー止め



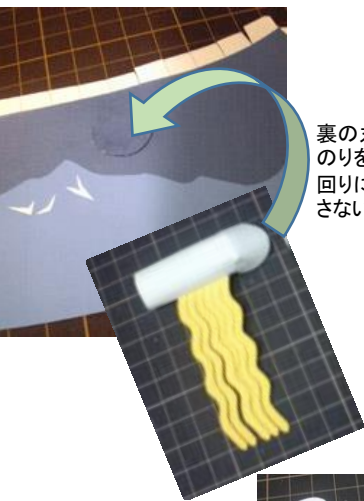
二つ折りにして
のり付けしてから
切り込みに沿って
切る



組立て順

⑧腕を胴体に接着

⑨手(p4)を腕に差し込んで接着



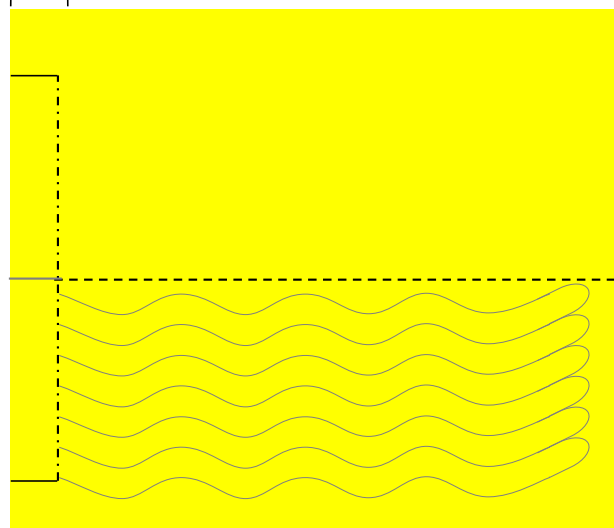
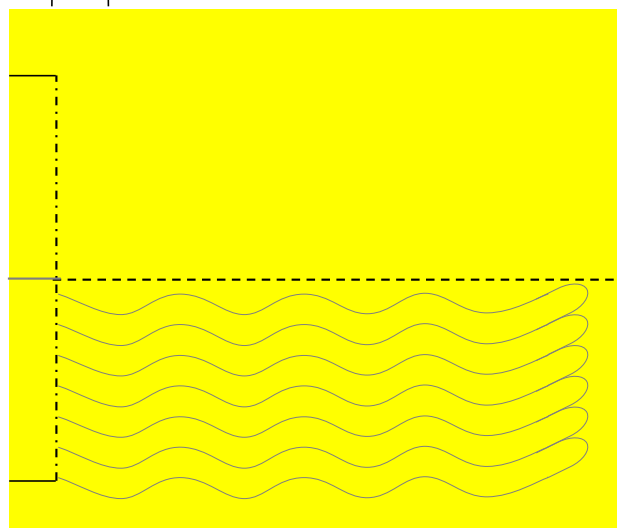
裏の丸いのりしろに
のりを付けて接着。
回りののりがはみだ
さないように注意。



ここはのり付け
しないでおく

旭川ラーメンのフリンジ

ここはのり付け
しないでおく

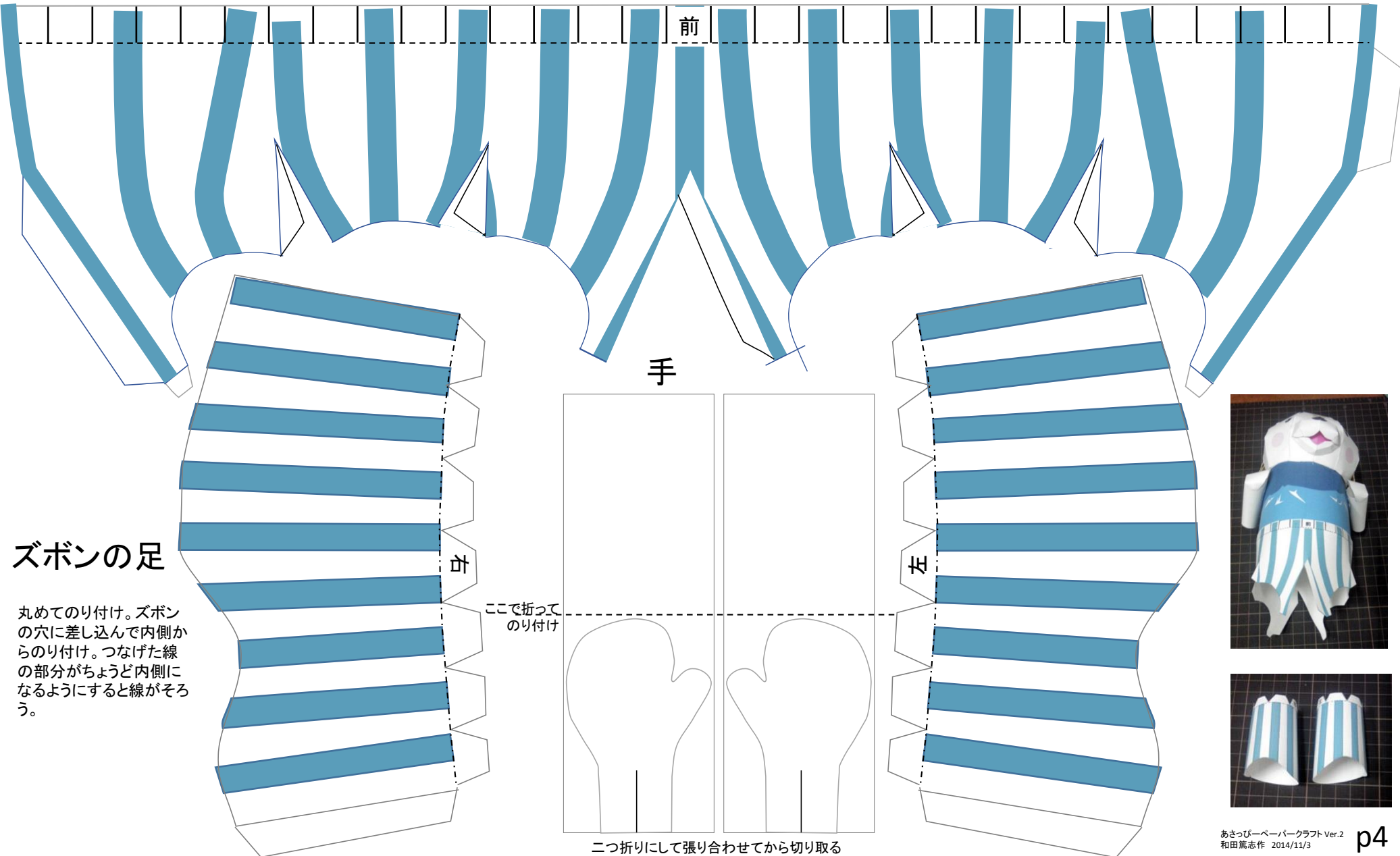


ズボン

組立て順

- ⑩胴体にズボンを巻きつけながら接着。前から貼っていく。はり終わったら下の部分をのり付けして、足の穴を作る。
- ⑪ズボンの足を丸めて接着、ズボンの穴に差し込んで裏から貼り付け。

切込みを入れて、胴体に巻きつけるように一回りのり付けする。多少ずれても後でベルトをはるので大丈夫。



ズボンの足

丸めてのり付け。ズボンの穴に差し込んで内側からのり付け。つなげた線の部分がちょうど内側になるようにすると線がそろう。

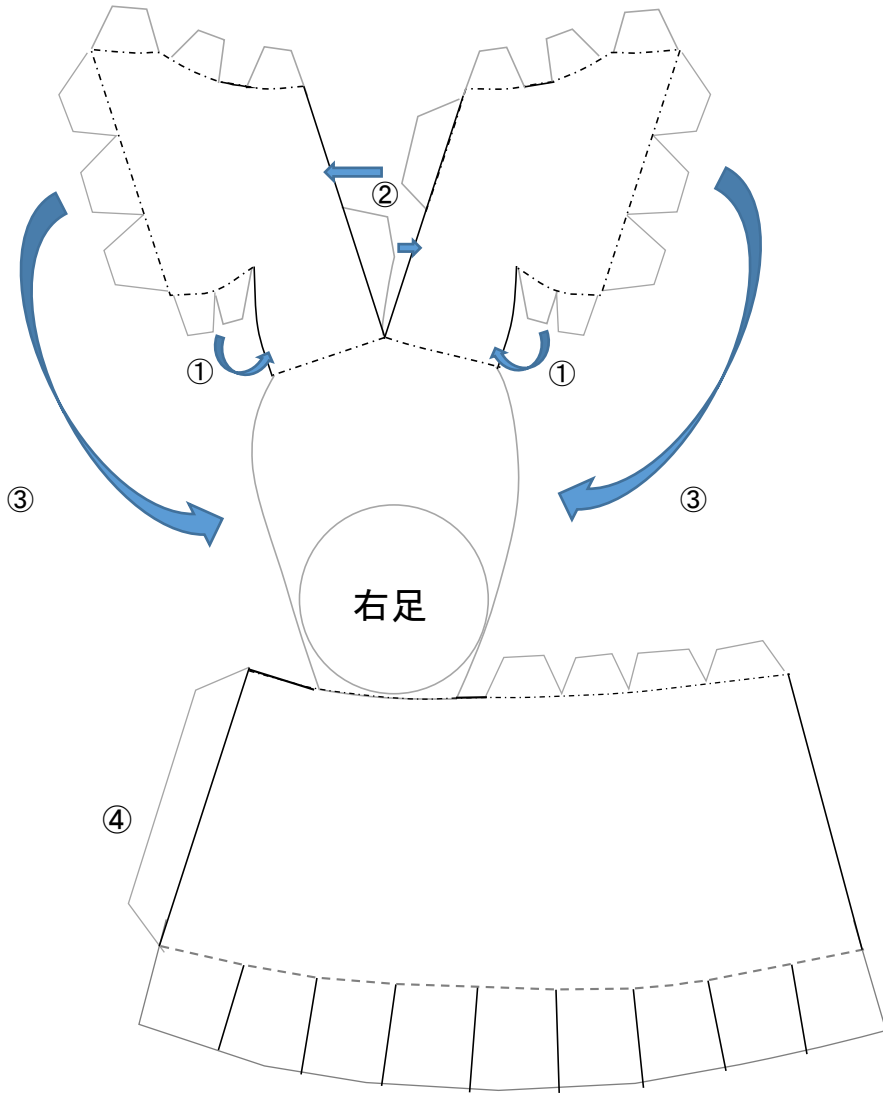
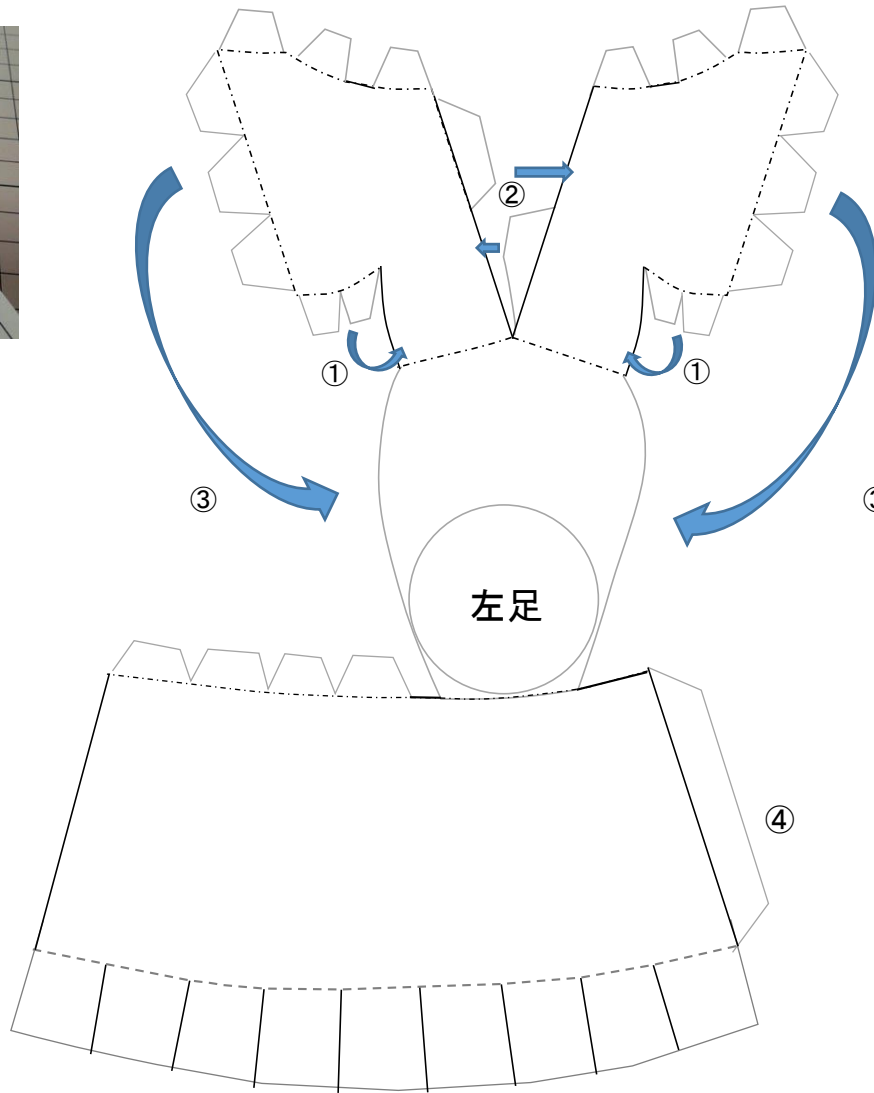
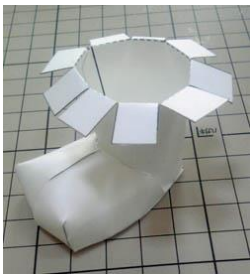
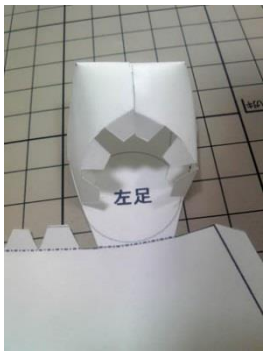
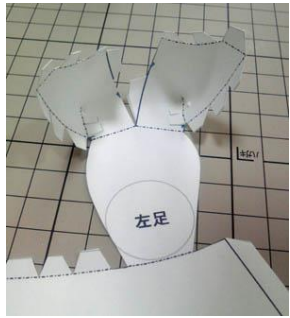
ここで折ってのり付け

二つ折りにして張り合わせてから切り取る

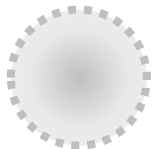
あし

組立て順

⑫足を組立て。ズボンの足にはめこむ。のり付けしても差し込むだけでも可。



しっぽ



①、②、③の順にのり付け、その後④の部分筒状にはってから足の形に組み立てる。印刷面が裏になるようにする。

——	切りこみ
----	山おり
- - - -	谷おり



組立て順

- ⑬ベルトを巻きつけてのり付け、マフラーをまきつけてマフラー止めをはる。しっぽを適当な位置につける。
- ⑭台を組立て、本体の足の裏をバランスのよい場所にはり付けて完成！

———	切りこみ
-----	山おり
.....	谷おり

